1人1台端末の利活用について

四街道市教育施策

高度情報化社会を生きるために必要な知識・技能や情報活用能力の習得を図ります!!

1人1台端末は、子どもたちの学びを大きく変える可能性を 秘めています。端末の利活用により、個別最適な学びと協働 的な学びが実現し、子どもたちの可能性を最大限に引き出す ことが期待されています。 当市では、ICT支援員の配置や教職員研修会の開催など、

子どもの学びを充実させるための支援を行っています。

1 ICTの活用について(文部科学省資料から)

(1)GIGAスクール構想

GIGAスクール構想

- ✓ 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する
- ✓ これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生 徒の力を最大限に引き出す

これまでの 教育実践の蓄積

ICT =

学習活動の一層の充実 主体的・対話的で深い学びの視点からの 授業改善

1 ICTの活用について(文部科学省資料から)

(2)各教科等の指導におけるICT活用の基本的な考え方

学習指導要領に基づき、資質・能力の三つの柱をバランスよく育成するため、子供や学校等の実態に応じ、各教科等の特質や学習過程を踏まえて、教材・教具や学習ツールの一つとしてICTを積極的に活用し、主体的・対話的で深い学び※の実現に向けた授業改善につなげることが重要。

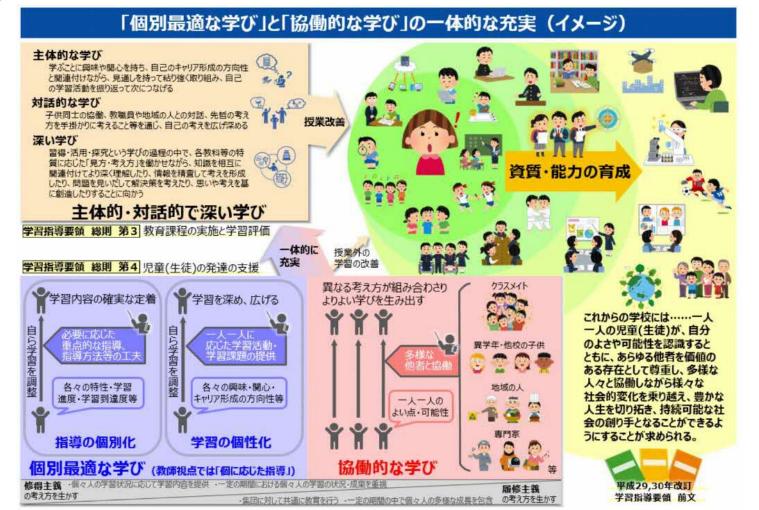
※主体的・対話的で深い学び

習得・活用・探求の学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすること。



1 ICTの活用について(文部科学省資料から)

(3)「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実



2 市教育委員会の取組

- ・GIGAスクール構想により、国からの補助金をもとに市内小中学校在籍の児童生徒に1人1台タブレット端末を配付し、学習に活用しています。
- ・ICT支援員(※)を配置し、子どもたちの学びや教職員のICT活用能力の向上をサポートする体制を整えています。
- 情報モラル教育やプログラミング教育等について学ぶ教職員
- 研修会を開催しています。
- ※ICT支援員教育におけるICTの活用を支援する役割を持った人材のこと。 主な業務は「授業支援」「校務支援」「機器やネットワークなどの環境支援」「校内研修支援」など。

2 市教育委員会の取組

子どもたちは、このような場面で1人1台端末を活用しています。

授業中 調べ学習 デジタル教科書 考え方の共有

家庭学習 学習支援ソフトを

活用

学校を休んだ時 タブレットでの 授業の視聴 情報モラル教育の実施 主体的に情報を収集・ 活用・発信する能力の 育成

3 各教科等における1人1台端末の活用例

各教科等における1人1台端末の活用例 小学校算数科(デジタル教科書)

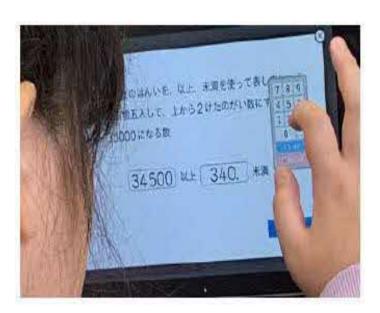
デジタル教科書に 直接書き込む

グラフを作成する









デジタル教科書と従来の教科書やノートを併用することで、 児童が自分に合った方法で学習を進めることができます。

個別最適な学び

3 各教科等における1人1台端末の活用例

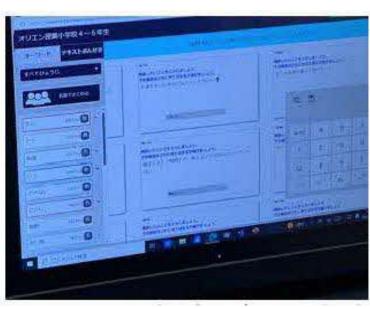
各教科等における1人1台端末の活用例 小学校道徳科

友達の考えを 個々で共有



学級全体で共有







多くの考えに触れることで、多面的・多角的に考えることができ、 自分の考えを深めることにつながります。

協働的な学び

3 各教科等における1人1台端末の活用例

各教科等における1人1台端末の活用例 中学

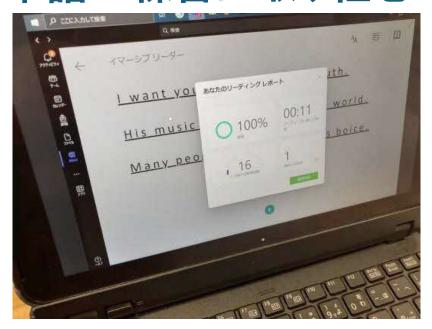
中学校外国語科

発音を確認し、 スピーキングを行う



生徒の力に応じた最適な課題が出されるので、個々の力を伸ばすことにつながります。

結果を元に、各自苦手な 単語の練習に取り組む



個別最適な学び